



日本骨髄バンクの現状（2018年8月末現在）

	7月	8月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,983	3,326	488,871	745,682
患者登録者数	263	237	3,969	54,554
移植例数	102	126	—	22,315

■8月年代別ドナー登録者数（現在数）

10代 4,569人

20代 72,909人

30代 136,712人

40代 209,854人

50代 64,827人

■8月の20歳未満の登録者 161人

■8月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／1,178人、献血併行型集団登録会／2,083人、集団登録会／14人、その他／51人

■8月末までの末梢血幹細胞移植（PBSCT）累計数：540件

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 平成30年北海道胆振東部地震への対応について

このたびの北海道胆振地方東部を震源とする地震につきましては、被災された皆さまおよび関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

当法人は、地震発生後直ちにコーディネートの方針を検討し、北海道地区事務局と連携して当該地区で採取等を予定されているドナーの方の状況確認を行っております。

なお、コーディネートの今後の方針は、当法人ホームページに随時掲載してまいります。医師、コーディネーターをはじめ関係者の皆さまにご覧いただきますようお願いいたします。

2 平成31年度予算の概算要求について

平成31年度造血幹細胞移植対策関係概算要求の概要が厚生労働省移植医療対策推進室より示されました。総額は24億5,000万円で、前年度予算額の23億円に比べ1億5,000万円の増額となっております。骨髄バンクの運営費である「骨髄移植対策事業費」は4億7,000万円で、前年度より900万円の増額となりました。概要によれば、「働きながらドナーになりやすい環境を整備する」「コーディネート期間の短縮を図る」「若年層をターゲットとしたドナー確保対策を実施する」とされています。

3 10月は骨髄バンク推進月間

10月は骨髄バンク推進月間です。広く一般の皆さまに骨髄・末梢血幹細胞移植に対する正しい理解を持っていただき、一人でも多くの方にドナー登録いただけるよう、積極的にPRを実施します。各地方自治体や関係者の協力により、全国各地で講演会やドナー登録会等の骨髄バンク推進キャンペーンが行われます。下記はその一部ですが、お近くでイベントがありましたらぜひお立ち寄りください。

- 高知県骨髄移植講演会&ドナー登録会：10月20日（土）高知県立県民文化ホール
造血幹細胞移植に関する医療講演、骨髄バンクコーディネーターのお話、高校生ドナー登録者のお話等。
- 三重県骨髄バンク普及啓発シンポジウム：10月27日（土）四日市商工会議所 会議所ホール
俳優・木下ほうかさんと三重県知事の対談、提供経験者と移植経験者の体験談等。

4 新規ドナー登録者向けチラシ始めます

新規ドナー登録者の方に、登録時の重要情報を再確認していただくために、チラシを配布することになりました。当法人地区普及広報委員、ボランティア団体の方は別紙をご確認ください。

- ◆配布場所：献血併行型ドナー登録会の登録会場にて
- ◆運用開始時期：10月1日以降
- ※お問い合わせは当法人広報渉外部・各地区の登録会担当まで。



(表)

(裏)

5 ドナー助成制度、新たに8つの自治体で導入

新たに8市区町で、骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が導入されました。全国で414市区町村になります。

助成内容は各自治体によって異なりますので、直接お問い合わせください。当法人ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています。

- ◇HOME > ドナー登録されている方へ > 骨髄・末梢血幹細胞の提供までの流れ > 提供ドナー助成制度を導入している地方自治体・民間団体

■新たに導入した自治体

- 小美玉市、常総市、筑西市、常陸太田市、那珂市（以上茨城県）
- 足立区（東京都） ○香南市（高知県） ○高原町（宮崎県）

6 今年も舞台「友情～秋桜（コスモス）のバラード～」がスタート

「友情～秋桜（コスモス）のバラード～」は、白血病の女子中学生とクラスメイトの友情を描いた米国の実話に基づく舞台作品です。1999年11月東京での初演から毎年途切れることなく上演が続き、まもなく600回を迎えます。今年は9月25日～27日東京・赤坂区民センターでの公演を皮切りに、各地で上演されます。会場ロビーには骨髄バンクのブースを設置し、PRや募金活動を行わせていただきます。公演日程等の詳細は下記をご覧ください。

- ◇舞台「友情～秋桜（コスモス）のバラード～」 <https://www.yu-jo.net/>

7 当法人の会議等開催予定

傍聴ご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
医療委員会	公開・一部非公開	10月7日（日）13時～15時30分 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	10月15日（月）18時～20時 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

8 【安全情報】 骨髄採取後、濾過のためコレクションコンテナを点滴台に設置後に点滴台から落下、骨髄液の一部が流出した事例について

本年4月、骨髄採取後、濾過のためコレクションコンテナの上部にあるハンガーを使用し、点滴台に設置後にコレクションコンテナが落下、骨髄液の一部が流出した事例が報告され、緊急安全情報を発出しました。ドナー安全委員会にて審議した結果、再発防止（注意喚起）の観点より改めて周知することになりました。詳細は別紙をご確認ください。

9 【安全情報】 自己血の取扱いについて（通知）

非血縁者間骨髄採取時に骨髄提供者に対して術中に返血すべき自己血が、返血されずに術後病棟保管庫に移動のうえ誤って冷凍庫に保管されたため、使用不可となった事例が報告されました。

ドナー安全委員会にて審議した結果、再発防止の観点より自己血の取扱いについて周知することになりました。詳細は別紙をご確認ください。

**10 【再通知】 初回コーディネーター時の開始ドナー数変更(5人→10人)について
＜患者主治医の方へ＞**

本年4月2日より、コーディネーター期間短縮に向けて、初回開始ドナーの人数を5名から10名に変更(増加)しておりますが、改めて注意点をお知らせします。

■ 初回ドナー確定時の注意点

- (1) ドナーを10名確定できるのは「初回確定時のみ」です。フルマッチ/ミスマッチ合わせて最大10名まで開始可能です。
- (2) 希望したドナーを開始できなかった場合は、翌営業日までに新たにドナーを選んでいただければ、追加で開始できます。

なお、これまで初回のピックアップ人数が10名に満たない場合は、事務局から「翌営業日までは追加でドナー確定が可能です」と案内していましたが、ルールが定着したため、個別のご案内は9月末で終了します。

11 連絡事項**■ ドナーフォローアップレポートについて ＜医師の方へ＞**

「平成29年度ドナーフォローアップレポート」を当法人ホームページに掲載しました。平成27年度分より冊子の作成は行っておりませんのでご了承ください。詳細は下記をご覧ください。

◇HOME > 医師の方へ > 調整医師・採取医師の方へ > ドナーフォローアップ > 平成29年度ドナーフォローアップレポート